令 和 0 6 年 度　　第 3 回　　目黒警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 6 年 1 2 月 1 6 日　　午 後 0 3 時 0 0 分 ～ 午 後 0 4 時 3 0 分		
開催場所	目黒警察署　講堂	出席者	協議会委員　　7 名 署長ほか　　5 名
内　容			

会議に先立ち、生活安全課長、警備課長、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

1　管内情勢等
（1）犯罪の発生と検挙
ア　各種犯罪の発生状況
イ　検挙事例
（ア）大学構内における建造物侵入・窃盗事件の検挙
（イ）闇バイト応募者の検挙（２件）
（2）特殊詐欺の現状
ア　特殊詐欺の発生状況
（ア）昨年比で件数、被害額とも増加
（イ）オレオレ詐欺や多額被害が多数
イ　警察官をかたる詐欺
（ア）具体的な手口
（イ）デジポリスでの犯行電話視聴
（3）闇バイト等への対策
ア　闇バイトに関連する強盗事件
首都圏及び都内における発生状況
イ　犯行に加担させない対策
（ア）芸能人を活用した高校生等に対する広報啓発
（イ）中目黒駅のデジタルサイネージを使用した広報啓発
ウ　犯行を思いとどまらせて保護する対策
（ア）高校等におけるポスター掲示
（イ）携帯電話ショップ等への注意喚起卓上ＰＯＰの設置依頼
（4）特殊詐欺、強盗等による被害防止
ア　特殊詐欺被害防止
（ア）アポ電世帯への防犯ステッカーの貼付
（イ）無人ＡＴＭ・コンビニに対する警戒強化
（ウ）防犯少年野球大会の出場選手から祖父母等への被害防止メッセージ
イ　強盗等の防犯対策
（ア）防犯カメラの設置促進
（イ）学校等における不審者侵入対応訓練
（ウ）目黒区と連携した合同建物防犯講習会
2　協議会からの意見要望に対する取組
（1）新型モビリティ対策
ア　種別と定義
電動キックボード、ペダル付き電動バイク（モペット）とは
イ　事故に直結する違反の取締り強化
信号無視、通行区分違反の重点取締り
ウ　広報啓発の推進
（ア）電動キックボード実技教室
（イ）ディスカウントストアに依頼し、モペットのルールに関するチラシを配布
（2）災害対応力の高度化
ア　署員による継続的な災害対処訓練
イ　目黒区及び外国人学校との合同避難訓練
ウ　デジタルサイネージを活用した防災週間の周知

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
自転車の交通事故防止対策
（1）都内及び当署の人身事故発生状況

（２）当署での死亡事故発生
普通自動車と二種原付の衝突事故（１１月１３日）
（３）事故防止対策
ア　幹線道路における重点取締り
山手通りで信号無視や一時不停止等を重点取締り
イ　ヘルメットの着用促進
自転車用ヘルメット着用促進キャンペーン
ウ　小学生に対する指導啓発
（ア）新１年生の横断訓練
（イ）交通安全教室、自転車教室
（４）道路交通法の一部改正
ア　自転車交通違反の罰則強化
（ア）運転中のながらスマホ
（イ）酒気帯び運転
イ　法改正に伴う取組
（ア）酒類提供店に対する協力依頼
「飲酒運転させない宣言の店」ステッカーの掲示
（イ）一斉取締りの実施
運転中のながらスマホを中心に取締り
２　警察署協議会からの意見要望等
交通事故防止について
（１）管内で自転車の関わる死亡事故が発生しないように、引き続き違反の取締りや広報啓発を強化してほしい。
（２）新型モビリティを利用しない人に対しても広報啓発してほしい。

[その他の意見要望等]

子供が利用する公園に対するパトロールを実施してほしい。

その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 6 年 度　　第 2 回　　目黒警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 6 年 1 0 月 0 8 日　　午 後 0 3 時 0 0 分 ～ 午 後 0 4 時 0 5 分		
開催場所	目黒警察署　会議室	出席者	協議会委員　　7 名 署長ほか　　3 名
内　容			

会議に先立ち、警備課長、交通課長代理の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

1　管内情勢
（1）犯罪の発生と検挙
ア　各種犯罪の発生状況
イ　特殊詐欺の発生状況
ウ　主な事件検挙
（ア）未成年者誘拐事件の検挙
（イ）違法風俗店の検挙
エ　広報啓発活動
闇バイトに関する注意喚起
（2）交通事故発生状況
ア　交通人身事故
発生件数、発生傾向
イ　交通死亡事故
２月以降の死亡事故の発生なし（前年比±０人）
2　前回会議での要望に対する取組
夏休み時期における交通安全対策
（1）情報発信
「目黒交通安全情報」の配布拡大と外国語表記
（2）新型交通モビリティの交通安全対策
ア　各種キャンペーンの実施
イ　交通安全講話・安全教育の推進
（3）急な坂道における自転車の安全対策
電柱に注意喚起看板を設置

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
地域防災力の向上
（1）令和６年能登半島地震
ア　広域緊急援助隊の活動
イ　被災地の道路環境
（2）阪神・淡路大震災の教訓
ア　都市部における直下型地震の被害
イ　発生が予想されている首都直下型地震
（3）災害対応力の高度化
ア　当署における災害対処訓練
イ　署員参集基準の改正
ウ　「目黒区災害情報共有システム」による体制整備
（ア）震災初期に情報を収集するためのシステム
（イ）スマートフォン等で撮影した情報が共有可能
（4）被災時の対応
ア　被災後の時間経過による生存割合
イ　災害伝言ダイヤルの活用
ウ　避難する際の留意事項
（5）防災力向上へ
ア　自助・共助による災害に強い街づくり
イ　家庭での防災対策
2　警察署協議会からの意見要望等
災害に対応する署員の救出救助技能について、更なる向上をお願いしたい。

[その他の意見要望等]

新型モビリティ対策について
1　電動キックボードやモペット等の危険な走行が目立つので、交通違反取締りを継続してほしい。
2　新しいモビリティに関する交通ルールがまだまだ浸透していないので、広報啓発を推進してほしい。

その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 6 年 度　　第 1 回　　目黒警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 6 年 0 6 月 2 5 日　　午 後 0 3 時 0 0 分 ～ 午 後 0 4 時 0 0 分		
開催場所	目黒警察署　第一会議室	出席者	協議会委員　　8 名 署長ほか　　4 名
内　容			

会議に先立ち、交通課長、地域課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

１　管内情勢等
（１）犯罪発生
　ア　各種犯罪の発生状況
　イ　特殊詐欺の発生状況
（２）交通事故
　ア　交通人身事故の発生状況
　イ　交通死亡事故の発生状況
（３）警察術科の推進
　ア　各種術科訓練の推進
　イ　警視庁柔道大会敢闘賞
２　協議会からの意見要望に対する取組
（１）適正な１１０番利用（「１１０番」と「＃９１１０」の使い分け）の促進
　ア　管内企業等との連携
　　企業施設内への広報ポスター掲示
　イ　地域住民等への発信
　　各種イベント等を通じた広報
　ウ　広報誌の活用
　　署独自広報誌の作成と配布
（２）自転車利用者のマナー向上（看板設置による注意喚起）
　ア　走行速度の抑制
　イ　車道走行の推進
（３）駐停車禁止場所に停車するタクシーへの対策
　ア　注意を促す広報チラシの作成
　イ　タクシー運転手に向けた交通安全講話
　ウ　タクシー利用者に向けた交通安全講話等での注意喚起
　エ　各種交通安全キャンペーンでの広報チラシ配布

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

１　署長から協議会への説明内容
　夏休み時期における交通安全対策
（１）子供が関わる交通人身事故
　ア　時間帯別の発生状況
　イ　学年別の発生状況
　ウ　自転車乗車時と歩行時の事故発生割合
　エ　発生場所と態様の特徴
（２）交通安全対策の取組状況
　ア　小学生に対する自転車交通安全教室
　（ア）自転車の通行ルール学習
　（イ）模擬コースでの走行訓練
　（ウ）自転車の機能点検
　イ　積極的な情報発信
　（ア）保護者へのメール配信
　　「夏休みに向けた交通安全情報」を小学生の保護者に配信
　（イ）チラシの活用
　　新聞折込みによる情報発信
　ウ　街頭における「見せる警戒」
　（ア）事故発生状況を踏まえた制服警察官の街頭配置
　（イ）白バイ、パトカーの赤色灯を点灯させた走行
　エ　交通環境の改善
　　標識や道路設備の点検・整備

２　警察署協議会からの意見要望等
（１）大人と子供では事故の発生状況が異なることがよく理解できた。
（２）新聞の折込チラシに加えて、区報を活用した広報はできないか。
（３）新型モビリティの交通安全対策を検討してほしい。
（４）急な坂道でスピードを出す自転車が目立つので対策を講じてほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度　第4回　目黒警察署協議会　議事概要			
開催日時	令和06年03月26日　午後03時00分～ 午後04時30分		
開催場所	目黒警察署　会議室	出席者	協議会委員　6名 署長ほか　5名

内　容

会議に先立ち、地域課長、生活安全課長、交通課長代理の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

1　管内の情勢
（1）犯罪の発生状況
（2）交通事故の発生状況
（3）各種取組の結果
ア　各種交通安全教育
（ア）中学校での交通安全教室
自転車のルール・マナー等を指導
（イ）大学生に対する啓発
東京音楽大学で電動キックボードのルール、利用法等を教養
イ　万引き防止キャンペーン
（ア）デジタルサイネージによる広報
（イ）商店街における広報用パンフレット配布
ウ　少年の健全育成
（ア）小学校でのセーフティー教室
（イ）少年補導を通じた健全育成
2　協議会からの意見要望に対する取組
環境浄化への取組について
（1）電柱等に無断で貼付されたステッカーへの対応
（2）住民と協働したアート活動
壁の落書きを除去し、アート作品を描画

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
適正な１１０番利用の促進について
（1）１１０番入電状況
ア　管内の入電件数
イ　不急と思われる通報の割合
（2）通報をする際のポイント
ア　電柱や自動販売機等の住所表示等
イ　「＃９１１０」（警察相談ダイヤル）の活用
各委員が警視庁ホームページを閲覧して確認
ウ　スマートフォンアプリによる１１０番通報
（3）各種広報啓発活動の推進
ア　１１０番の日キャンペーンの実施
イ　デジタルサイネージ及び広報用ポスターの活用
ウ　各種イベント開催時の広報用クリアファイル配付
2　警察署協議会からの意見要望等
（1）「＃９１１０」（警察相談ダイヤル）を今回の会議で初めて知ったので、引き続き広報活動を行って認知度を上げてほしい。
（2）警視庁ホームページの「＃９１１０」についての説明は分かりやすい。
（3）特に高齢者は「＃９１１０」を知らない人が多いと思うので、高齢者に対する啓発を行うと良いと思う。

[その他の意見要望等]

1　自転車、電動キックボード等の安全な走行について
（1）自転車のマナー違反が目立つので交通安全教育等に力を入れてほしい。
（2）電動キックボード等のルールやマナー違反への対策を強化してほしい。
2　警察官がパトロールをしている姿を見ると安心する。

その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度　第3回　目黒警察署協議会　議事概要			
開催日時	令和05年12月19日　午後03時00分～ 午後04時00分		
開催場所	目黒警察署　講堂	出席者	協議会委員　6名 署長ほか　4名

内　容

会議に先立ち、交通課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

1　管内の情勢
（1）犯罪の発生状況
（2）交通事故の発生状況
（3）各種取組の結果
　ア　各種犯罪の検挙
　イ　各種イベント、広報活動
　（ア）全国秋の交通安全運動
　（イ）地域安全目黒区民のつどい
　ウ　子供に対する各種安全教育
　（ア）保育園児に対する防災教育
　（イ）幼稚園児に対する交通安全教育及び防犯教育
2　協議会からの意見要望に対する取組
　裏路地における交通安全対策
（1）裏路地における交通事故の発生状況
（2）カーブミラーの設置推進
（3）反射シールを活用した交通安全対策

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
　環境浄化活動について
（1）環境浄化活動の重要性
　ア　治安に対する効果
　イ　防犯意識の向上
　ウ　環境美化による景観の維持
（2）地域住民等と一体となった各種活動
　ア　ゴミ拾い及び落書き消し等
　イ　学生ボランティアと協働した活動
（3）各種イベントを通じた活動
　ア　各行政機関及び管内各町会等と協働した環境浄化イベントの開催
　イ　テレビ報道等による広報効果
2　警察署協議会からの意見要望等
（1）無断で貼られた広告に対する浄化活動を進めてほしい。
（2）学生と協力して環境浄化活動を進めることは環境が浄化される効果はもちろん、学生自身にとっても意義のあることだと思う。
（3）環境浄化活動のテレビ等による広報は効果があると思う。

[その他の意見要望等]

1　電柱に貼られた交通事故防止用の反射シールは効果があるので、更に貼付を進めてほしい。
2　交番の前で警察官が警戒している姿をよく見掛けるが、交通違反の抑止にもつながり、何より安心感がある。
3　若者の薬物乱用が心配である。
（意見を受けて、中学生を含む少年に対する薬物乱用防止教育について説明）

その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 5 年 度　　第 2 回　　目黒警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 5 年 0 9 月 2 6 日　　午後03時00分～ 午後04時10分		
開催場所	目黒警察署　講堂	出席者	協議会委員　　6 名 署長ほか　　5 名

内　容

会議に先立ち、交通課長、地域課長、警備係長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

1　管内の情勢
（1）犯罪の発生状況
（2）交通事故の発生状況
（3）各種取組の結果
　ア　各種祭典での警戒活動
　イ　各種イベント、広報活動
　ウ　地域と一体となった環境浄化活動
2　協議会からの意見要望に対する取組
（1）巡回連絡の更なる推進について
　ア　不動産業者への協力依頼
　　物件契約者等へ巡回連絡に関するチラシを配付
　イ　巡回時の不在世帯等への対応
　（ア）巡回連絡に訪れた旨のメモを投函
　（イ）面接未実施世帯等への優先的な訪問
　ウ　イベントにおける巡回連絡についての広報活動
（2）管内教育機関と連携した帰宅困難者対策の推進
　ア　教育機関に対する帰宅困難者受入れについてのマニュアル作成支援
　イ　学生ボランティア募集等についての教育機関との意見交換

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
　裏路地等における交通安全対策の推進について
（1）反射シールを活用した交通安全対策
（2）自転車、電動キックボードに対する交通安全対策
（3）東京都と連携した歩道の交通環境整備対策
2　警察署協議会からの意見要望等
（1）反射シールを活用した交通安全対策は良いと思うので進めてほしい。
（2）見通しの悪い交差点等へのカーブミラー設置促進を図ってほしい。
（3）自転車や電動キックボードのルールについての啓蒙活動は大切だと思うので、交通安全教育に取り入れて、社会に交通マナーを定着させてほしい。
（4）街路樹等が公道にはみ出している場合の対応について質問があった。

[その他の意見要望等]

1　巡回連絡を知らない人もいるので、委員として巡回連絡の周知に協力したい。
2　巡回連絡で警察官が訪問すると感謝する人もいて、警察と地域住民との絆を深めることにも繋がるので、引き続き巡回連絡を推進してほしい。

その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度　第1回　目黒警察署協議会　議事概要			
開催日時	令和05年06月07日　午後02時40分～ 午後04時20分		
開催場所	目黒警察署　道場	出席者	協議会委員　9名 署長ほか　5名

内　容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。
また、警備課長、地域課長、交通課長代理の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

1　管内の情勢
（1）犯罪の発生状況について
（2）特殊詐欺の発生状況について
（3）交通事故の発生状況について

2　協議会からの意見要望に対する取組
（1）桜開花時期の雑踏対策の更なる推進について
ア　花見客に向けての経路図掲示
イ　東急東横線中目黒駅構内での広報活動
ウ　目黒区及びその他関係機関との連携強化
（2）新入学時期の児童に対する交通安全指導の推進について
ア　新小学1年生を対象とした交通安全教室の開催
イ　保育園児を対象とした交通安全対策の実施
（3）円滑な歩行者の通行を確保するための対策について
東京都と連携した歩道の交通環境確保対策の実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
巡回連絡の推進状況について
（1）巡回連絡の概要
ア　警察官による管内各世帯への訪問
イ　情報発信と地域住民の要望等の把握
（2）巡回連絡の効果的な推進
ア　コロナ禍を踏まえたインターホンの活用等
イ　大規模マンション等への巡回連絡の実施
（3）災害発生時等における巡回連絡カードの活用
ア　災害や事件、事故発生時等の緊急連絡
イ　迷子や高齢者等保護時の保護者等への連絡
2　警察署協議会からの意見要望等
巡回連絡は、警察と地域住民とのコミュニケーションツールとして優れており、巡回連絡をはじめとした、警察による地域の安全・安心への取組に感謝している。
今後も、不在世帯へのメモの投函等によって効率的に巡回連絡を行い、特に、一人暮らしの高齢者宅を重点的に訪問してほしい。

[その他の意見要望等]

1　桜開花時期の混雑について「今年は人出が多かったが、例年よりも流れがスムーズだったように思う」との意見があった。
2　「災害発生時等の帰宅困難者対策」及び「電動キックボードの交通違反取締り等」について質問があった。

その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度　第4回　目黒警察署協議会　議事概要			
開催日時	令和05年03月24日　午後02時50分～ 午後04時10分		
開催場所	目黒警察署　講堂	出席者	協議会委員　8名 署長ほか　5名

内　容

会議に先立ち、警備課長、生活安全課長、交通課長代理の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

1　管内の情勢
（1）犯罪の発生状況について
（2）特殊詐欺の発生状況について
（3）交通事故の発生状況について
2　協議会からの意見要望に対する取組
（1）少年非行防止対策の更なる推進
ア　小学校、中学校における各種対策の推進状況について
（ア）セーフティ教室の実施
（イ）不審者対応訓練の実施等
イ　有害環境浄化活動の推進状況について
未成年者への酒・煙草販売防止対策の実施
（2）歩道の交通環境整備について
円滑な歩行者の通行を確保するための対策の実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
桜開花時期の雑踏等に対する警戒体制について
（1）花見客数の状況
（2）花見会場及び中目黒駅周辺の雑踏等に対する警戒体制
（3）目黒区及び鉄道会社等との連携
2　警察署協議会からの意見要望等
（1）駅構内の通行路の案内図等を署独自の広報誌等に掲載してほしい。
（2）桜開花時期の雑踏への対策を更に進めてほしい。

[その他の意見要望等]

1　「子供への非行防止対策を今後も続けてほしい」との意見があった。
2　「歩道の交通環境整備に引き続き取り組んでほしい」との意見があった。
3　「新入学時期の子供への交通安全指導に取り組んでほしい」との要望があった。
4　警備業者への指導等について質問があった。

その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。